

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第2学年	
教科等名	国語	グループ名	重度・重複学級(あか)	
ねらい	(1) 日常生活に必要な身近な言葉が分かり使うようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。 (2) 言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝えあい、自分の思いをもつことができるようにする。 (3) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。			
担当教員	○丸尾千尋 田中未来			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「エリック・カールの絵本できるかな?あたまからつまさきまで」偕成社 「あいうえおえほん」デザイン研究室			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5	まねっこしよう、見てみよう、聞いてみよう	16	○手遊び、動きの模倣遊び ◆教員の身振りや声、言葉を聞いたり、教員の動きに注目したりすることができる。 ◆教員や友達と手遊びや体を使った模倣遊びを楽しむ。 ○パネルシアター、絵本の読み聞かせ ◆パネルシアターや絵本の絵に反応したり、注目したりすることができる。 □見通しをもって学習できるように学習の予定を絵や文字、写真などで示す。 □模倣しやすい簡単な動きや言葉掛けにする。	
6 7 9	名前を知ろう①	19	○身近なものの名前や体の部位の名前 ◆身体部位を動かす歌遊びなどで、教員の身振りを見る。 ◆体の部位などの身近なものの名前を知る。 ○絵本・紙芝居などの読み聞かせ ◆絵本などの絵を見ながら、教員の話の聞くことができる。 □興味をもてるように食べ物や生き物を中心とした教材を使用する。ごく簡単な体の部位の言葉を、模倣遊びを通して知ることができるようにする。	
10 11	お話を楽しもう①	15	○絵本の読み聞かせ、パネルシアター鑑賞、劇遊び ◆動詞などについてカードやサインの理解、実際に行動するなどできることを増やす。 ◆繰り返しのことばで部分的に声を出すことができる。 □絵本に出てくるものの名前や言葉を丁寧に伝え、確認する。 □繰り返しのある単純な物語を題材にする。話が分かりやすいようにセリフを簡潔にし、同じ言葉の繰り返しで話が進められるように工夫する。	
12 1	名前を知ろう②	9	○食べ物や動物などの身近なものの名前 ◆食べ物や動物、乗り物など身近なものの名称を知り、声に出して言ったり、絵カードを示して表現したりする。 ◆身近なものにカテゴリーがあることを知る。 □食べ物や動物など児童の好きなものやよく見聞きするもの	

			<p>から始め、段階的に種類を増やしていく。</p> <p>○手遊び、口声模倣、動きの模倣遊び</p> <p>◆手指を使った手遊びや模倣遊びを楽しむ。</p> <p>◆教員の発声を聞き、表情や身振りや発声で応えることができる。</p> <p>□模倣しやすい簡単な動きにする。母音を中心に短くて発声しやすい音や言葉を促す。</p>	
2 3	<p>色の名前を覚えよう</p> <p>お話を楽しもう②</p>	11	<p>○色の名前</p> <p>◆色を見たり、色の名前を聞いたりする。</p> <p>◆様々な色の具体物があることを知る。</p> <p>○絵本の読み聞かせ、パネルシアター鑑賞、劇遊び</p> <p>◆教員や友達と一緒に絵本やパネルシアターを見て、出てくる絵を見たり、教員の言葉を聞いたりする。</p> <p>◆場面が変わったことに気づき、反応したり、注目したりすることができる。</p> <p>◆お話し会で、友達と一緒に部分的に落ち着いて絵本を見ることができる。</p> <p>□絵本に出てくるものの名前や言葉を丁寧に伝え、確認する。</p> <p>□繰り返しのある簡単な物語を題材にする。話が分かりやすいようにセリフを簡潔にし、同じ言葉の繰り返しで話が進められるように工夫する。</p>	

学 部	小学部	学 年	第2学年	
教科等名	算数	グループ名	重度・重複学級(あか)	
ねらい	(1)身の回りの事象について、形や量の違いに気付くことができる。 (2)身の回りのものの有無や数的要素に注目し、数を直感的にとらえ、表現することができる。 (3)算数で学んだことと具体物の関係に気付き、そのことを生活に活用しようとする態度を養う。			
担当教員	○田中未来 丸尾千尋			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「とけいのえほん」 戸田デザイン研究室			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5	数量の基礎 図形 ・なかまを集めよう①	16	○身近な図形 ◆具体物の存在に注目する。 ◆ものとものを対応させる。 □具体物を用意する。 □教員と指差しをしながら、作業する。	
6 7 9	数と計算 ・数を知ろう ①	19	○ものの有無の理解 ◆もの有無を知る。 ◆「1個」を知り、具体物を一対一対応させることができる。 □具体物を用意する。 □教員と指差しをしながら、作業する。	
10 11	数量の基礎 図形 ・なかまを集めよう②	15	○身近な図形のマッチング ◆見本と同じ形を選ぶ。 □具体物を用意する。 □教員と指差しをしながら、作業する。	
12 1	数と計算 ・数を知ろう ②	9	○身近な数 ◆「1個、2個」を知り、具体物を操作することができる。 ◆数詞とももの関係に気付く。 □具体物を用意する。 □教員と指差しをしながら、作業する。	
2 3	数量の基礎 図形 ・なかまを集めよう まとめ	11	○身近な数量の理解 ◆具体物「1から3まで数」の理解を進める。 ◆大小・多少の区別に関心をもち、量を表す言葉に注目する。 □具体物を用意する。 □教員と指差しをしながら、作業する。	

学 部	小学部	学 年	第2学年	
教科等名	音楽	グループ名	第2学年	
ねらい	<p>(1)音や音楽に注意を向けて気付くとともに、関心を向け、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりにつながる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に気付きながら関心や興味をもって聴くことができるようにする。</p> <p>(3)音や音楽に気付いて、教員と一緒に音楽活動をする楽しさを感じるとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。</p>			
担当教員	○田中未来 ○田中聡子 丸尾千尋 渡邊琴野 川端薫 田中智子 安藤莉 栗原佳代			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	「たのしいてあそび うたえほん」ひかりのくに			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5 6 7 9	音楽で友達の輪をひろげよう	17	<p>○音楽遊び（身体表現・歌唱） 「ソレ！はくしゅ」「かたつむり」等 ◆友達や教員と一緒に身体を動かしながら歌ってみよう。 ◆簡単な手遊び歌を模倣し、楽しみながら音楽に興味をもつ。 □動作が分かりやすい振付を行う。</p> <p>○音楽遊び（器楽） 「カスタネット・チャチャチャ」 ◆新しい楽器・いろいろな楽器を鳴らして楽しむ。 ＜使用楽器＞カスタネット タンブリン等 □鳴らすところと休むところが分かるように教員が手本を見せる。</p> <p>○音楽づくり ◆音遊びやリズム遊びを通して、メロディやリズムの違いの面白さに気付く。「はるかぜさんぽ」「つつんでみよう」 □児童がリズムを楽しめるように伴奏に緩急をつける。</p> <p>○音楽遊び（身体表現） 「ハッピージャムジャム」「虹のむこうに」 「はるがきた」等 ◆教員や友達とペアになって一緒に体を動かしたり、踊ったりする。 □ペアで行う動作を取り出して分かりやすく見本で示す。</p> <p>○音楽遊び（鑑賞） 「にじ」「カレーライス之歌」等 ◆音楽付きのパネルシアターを見たり、聴いたりする。 □パネルや演奏者に注目できるように配置を工夫したり、児童に姿勢を正すように伝えたりする。</p>	

<p>10 11 12 1 2 3</p>	<p>リズムにの ってあそぼ う</p>	<p>18</p>	<p>○音楽遊び（身体表現・歌唱） 「ホ！ホ！ホ！」「歌えバンバン」 「雪のこぼろず」「気球に乗ってどこまでも」等</p> <p>◆季節の歌を聴き、雰囲気を楽しむ。 ◆音楽にのって身体表現をする楽しさを知る。 ◆様々な楽曲に親しむ。 □動作が分かりやすい振付を行う。</p> <p>○音楽遊び（器楽） 和太鼓「三・三・七拍子ばやし」「ジャンプどん」 「秋のむしむしコンサート」「一緒にならそうよ」 「チューリップ」「パレード」等</p> <p>◆リズムや曲調を感じながら、リズム打ちをする。表現する 楽しさを味わう。 ＜使用楽器＞和太鼓、ハンドベル、トーンチャイム等 ◆鍵盤楽器に触れ、いろいろな楽器で簡単なリズムを打って 楽しむ。 ＜使用楽器＞キーボード、タンブリン、箱木琴等 □リズムの取りやすい教材を用意する。</p> <p>○音楽づくり 「ゴロゴロ・ジンジン」「新幹線とロープウェイ」等</p> <p>◆音遊びやリズム遊びを通して、メロディやリズムの違いを 体の動きで表現する。 ◆声や身の回りの様々な音に特徴があることを知る。 □教員が、声の強弱や動作をはっきりと示す。</p> <p>○音楽遊び（身体表現） 「おひさまになりたい」「きみイロ」等 文化祭のダンス「こすれこすれ」「赤鬼と青鬼のタンゴ」</p> <p>◆音楽に合わせてペアダンス、全員でダンスをする。 □ペアで行う動作を取り出して分かりやすく見本で示す。</p> <p>○音楽遊び（鑑賞） ○音楽遊び（鑑賞） 「とんぼのめがね」「歌が見えるよ聴こえるよ」 「星に願いを」「雪」「北風小僧のかんたろう」等</p> <p>◆音楽付きのパネルシアターや教員の演奏を見たり、聴いたり する。 ◆いろいろな楽器の音を聴いて、好きな音や音色を見つける。 □パネルや演奏者に注目できるように配置を工夫したり、児 童に姿勢を正すように伝えたりする。</p>
---	------------------------------	-----------	---

学 部	小学部	学 年	第2学年
教科等名	図画工作	グループ名	第2学年
ねらい	(1)形や色などに気付き、材料や用具を使おうとするようにする。 (2)表したいことを思い付いたり、作品を見たりできるようにする。 (3)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとする態度を養う。		
担当教員	○田中智子 ○栗原佳代 ○渡邊琴野 田中未来 丸尾千尋 川端薫 安藤莉 田中聡子		
年間授業時数	35 単位時間		
使用教科書	「6つの色」戸田デザイン研究室		
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫 備考
4	万国旗をつくろう	6	○運動会に向けた旗作り ○消防車の描画や塗り絵 ○応援グッズ作り ○素材ちぎり、シール貼り ◆自分から素材に関わることができる。 ◆絵の具やクレヨンを使って描いたり着色したりする。 ◆国旗に使われている色に親しむ。 □実態に合わせて、画用紙と塗り絵を準備する。 □児童の扱いやすい素材を選び、ちぎりやすいようにする。 □児童の興味のもちやすい題材を工夫する。
5			
6	絵の具であそぼう	10	○道具(ローラー、筆、霧吹き、ペットボトル等)を使っの描画、彩色 ○手指を使用した彩色、描画 ◆絵の具の軌跡や色の変化を楽しむ。 ◆絵の具の感触を楽しむ。 ◆道具の扱い方を知る。 □児童の身近な道具を使い、興味・関心を引き出せるようにする。 □絵の具の種類を変化させるなど様々な感触を味わえるようにする。 □色の変化や感触を楽しめるように分かりやすい配色や児童が興味をもちやすい題材を選ぶ。
7			
9			
10			
11	色や形であそぼう	7	○色付き紙粘土づくりと成形 ◆形を変化させて楽しむ。 ◆画面の配色を工夫して楽しむ。 ◆道具の扱い方を知る。 □初めて触れる道具は、正しい扱い方ができるように支援する。 □台紙の大きさや長さを変化させて、楽しむようにする。 □児童の興味のもてる題材を工夫する。
11			

12	冬の造形	6	<p>○フェルトや毛糸等、冬の季節にちなんだ素材を使った造形活動</p> <p>○冬の行事にちなんだ飾り作り</p> <p>○はさみ、のりの基本動作</p> <p>◆色や素材等画面の配置を工夫することができる。</p> <p>◆冬ならではの素材に親しむ。</p> <p>□児童がイメージをもちやすいように、導入では視覚的な支援を行なう。</p>	
1				
2	春の装飾	6	<p>○様々な素材を組み合わせて「春」のイメージに合わせた作品作り</p> <p>◆道具の使い方が分かる。</p> <p>◆イメージをもって作ることを楽しむ。</p> <p>□児童がイメージをもちやすいように、導入では視覚的な支援を行う。</p> <p>□題材や色彩感など、春らしいものを選ぶ。</p>	
3				

学 部	小学部	学 年	第2学年	
教科等名	体育	グループ名	第2学年	
ねらい	<p>(1) 教員と一緒に、楽しく体を動かすことができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。</p> <p>(2) 体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにするとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教員に伝えることができるようにする。</p> <p>(3) 簡単な合図や指示に従って、楽しく運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。</p>			
担当教員	○丸尾千尋 ○安藤莉 田中未来 渡邊琴野 川端薫 田中智子 田中聡子 栗原佳代			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	体育発表会 をしよう	6	<p>○集団行動</p> <p>◆教員や友達と一緒に活動し、移動することができる。</p> <p>○台風の日</p> <p>◆友達と一緒に同じ道具を扱い、ゴールを目指すことができる。</p> <p>○徒競走 30m走</p> <p>◆自分のペースでゴールまで進むことができる。</p> <p>○身体表現 パラバルーン</p> <p>◆手本を見たり、身体的支援を受けたりして模倣できる。</p> <p>□笛のリズムや音量、長さを工夫して動きやすいようにする。</p> <p>□ゴールテープ等で視覚的にゴールが分かるようにする。</p>	
6	自分の身体 のこを知 ろう	2	<p>○スポーツテスト</p> <p>◆流れを知り、見通しをもって取り組むことができる。</p> <p>□測定された数値を大きく見やすく示し、意識を高める。</p>	
7 9	水に慣れよ う	9	<p>○水慣れ、面つけ</p> <p>○水遊び（遊具・浮具遊び、浅いプールでの宝探しなど）</p> <p>◆顔や体に水をかけることができる。</p> <p>□プールでは水底板を使用し、安心して活動ができるようにする。</p>	
10 11 12	器械・器具 を使って運 動をしよう	10	<p>○固定施設を使った運動（トランポリンなど）</p> <p>◆教員と手をつなぎ、横すり足で低い平均台を渡ることができる。</p> <p>○器具を使った運動（マット⇒様々な方向への横転など）</p> <p>◆身体的支援を受けて、マットに寝転んだり、横転をしたりすることができる。</p> <p>○器具を使った運動（低鉄棒⇒鉄棒に慣れる運動、ぶら下がりなど）</p> <p>◆巧技台に乗った状態のまま、腹部に鉄棒を当てて、身体を支えることができる。</p> <p>○器具を使った運動（跳び箱⇒両足跳び、跳び下りなど）</p> <p>◆低い跳び箱の上に立って、両足で跳び下りることができる。</p>	

			<input type="checkbox"/> 跳び箱に手を着く位置に印をつける。 <input type="checkbox"/> 高さの違う平均台を並べて、自分で選べるようにする。 <input type="checkbox"/> 鉄棒にクッションを巻いて、回転しやすくする。	
1 2 3	ボール遊び	8	<input type="checkbox"/> 投げる・転がす・捕る・蹴る遊び <input type="checkbox"/> 的当て遊び <input checked="" type="checkbox"/> 教員と一緒にボールを持って、転がすことができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 床に転がっているボールを両手で拾うことができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 教員と手をつなぎ、ボールに足を当てることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> ボールを離して床に落とすことができる。 <input type="checkbox"/> 児童が主体的に取り組めるようにコースを作る。 <input type="checkbox"/> 児童が扱いやすい大きさ、柔らかさのボールを使用する。 <input type="checkbox"/> ラバーマットやミニハードルを置いて、蹴る場所を分かりやすくする。	

学 部	小学部	学 年	第2学年	
教科等名	体育（朝の運動）	グループ名	重度・重複学級	
ねらい	<p>(1) 教員と一緒に、楽しく体を動かすことができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。</p> <p>(2) 体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにするとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教員に伝えることができるようにする。</p> <p>(3) 簡単な合図や指示に従って、楽しく運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。</p>			
担当教員	○丸尾千尋 田中未来			
年間授業時数	66 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	体育発表会 をしよう	11	<input type="radio"/> 集団行動 ◆教員や友達と一緒に活動し、移動することができる。 <input type="radio"/> 台風の日 ◆友達と一緒に同じ道具を扱い、ゴールを目指すことができる。 <input type="radio"/> 徒競走 30m走 ◆自分のペースでゴールまで進むことができる。 <input type="radio"/> 身体表現 パラバルーン ◆手本を見たり、身体的支援を受けたりして模倣できる。 <input type="checkbox"/> 笛のリズムや音量、長さを工夫して動きやすいようにする。 <input type="checkbox"/> ゴールテープ等で視覚的にゴールが分かるようにする。	
6	自分の身体 のことを知 ろう	7	<input type="radio"/> スポーツテスト ◆流れを知り、見通しをもって取り組むことができる。 <input type="checkbox"/> 測定された数値を大きく見やすく示し、意識を高める。	
7 9	音楽に合わ せて体を動 かそう①	11	<input type="radio"/> リトミックⅠ ◆教員と一緒に、音楽を聞きながら身体を動かすことができる。 <input type="checkbox"/> 笛を効果的に使い、動き出しや止まるタイミングを伝える。 <input type="checkbox"/> コーナーにコーンを置いて、走るコースが分かるようにする。	
10 11 12	音楽に合わ せて体を動 かそう②	19	<input type="radio"/> リトミックⅡ ◆教員と一緒に、音楽を聞きながら身体を動かすことができる。 <input type="checkbox"/> 笛を効果的に使い、動き出しや止まるタイミングを伝える。 <input type="checkbox"/> コーンをコーナーに置いて、走るコースが分かるようにする。	
1 2 3	音楽に合わ せて走ろう	18	<input type="radio"/> 10分間の歩く運動・走る運動 ◆教員と一緒に一定時間止まらずに走る・歩くことができる。 <input type="checkbox"/> 一緒に走って見本を見せる。 <input type="checkbox"/> ペースが同じ児童同士でグループを作り、一緒に走り続けられるようにする。	

学 部	小学部	学 年	第2学年	
教科等名	体育（20分体育）	グループ名	第2学年	
ねらい	<p>(1) 教員と一緒に、楽しく体を動かすことができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。</p> <p>(2) 体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにするとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教員に伝えることができるようにする。</p> <p>(3) 簡単な合図や指示に従って、楽しく運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。</p>			
担当教員	○丸尾千尋 ○安藤莉 田中未来 渡邊琴野 川端薫 田中智子 田中聡子 栗原佳代			
年間授業時数	14 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	体育発表会 をしよう	3.6	<p>○集団行動</p> <p>◆教員や友達と一緒に活動し、移動することができる。</p> <p>○台風の日</p> <p>◆友達と一緒に同じ道具を扱い、ゴールを目指すことができる。</p> <p>○徒競走 30m走</p> <p>◆自分のペースでゴールまで進むことができる。</p> <p>○身体表現 パラバルーン</p> <p>◆手本を見たり、身体的支援を受けたりして模倣できる。</p> <p>□笛のリズムや音量、長さを工夫して動きやすいようにする。</p> <p>□ゴールテープ等で視覚的にゴールが分かるようにする。</p>	
6	自分の身体 のを知ろう	2	<p>○スポーツテスト</p> <p>◆流れを知り、見通しをもって取り組むことができる。</p> <p>□測定された数値を大きく見やすく示し、意識を高める。</p>	
7 9	健康な生活 を送ろう (保健)	2	<p>○健康な生活に必要な日常動作（手洗い・うがいなど）</p> <p>◆教員と一緒に「うがい」「のど」「せき」といった言葉に触れながら、うがいをする。</p> <p>○健康な生活に必要な言葉（身体の部位など）</p> <p>◆身体部位の名称を知り、自分の身体の変化や体調の不調（発熱、咳など）を意識することができる。</p> <p>□スライドや映像資料などを使用し、児童が視覚的に分かりやすい内容を準備する。</p>	
10 11 12	器械・器具 を使って身 体を動かそ う	3.2	<p>○固定施設を使った運動（トランポリンなど）</p> <p>◆教員と手をつなぎ、横すり足で平均台を渡ることができる。</p> <p>○器具を使った運動（マット⇒様々な方向への横転など）</p> <p>◆身体的支援を受けて、マットに寝転んだり、横転をしたりすることができる。</p> <p>○器具を使った運動（低鉄棒⇒鉄棒に慣れる運動、ぶら下がりなど）</p> <p>◆巧技台に乗った状態のまま、お腹に鉄棒を当てて、身体を支えることができる。</p>	

			<p>○器具を使った運動（跳び箱➡両足跳び、跳び下りなど）</p> <p>◆低い跳び箱の上に立って、両足で跳び下ることができる。</p> <p>□跳び箱に手を着く位置に印をつける。</p> <p>□高さの違う平均台を並べて、自分で選べるようにする。</p> <p>□鉄棒にクッションを巻いて、回転しやすくする。</p>	
1 2 3	ボール遊び	3.2	<p>○投げる・転がす・捕る・蹴る遊び</p> <p>○的当て遊び</p> <p>◆教員と一緒にボールを持って、転がすことができる。</p> <p>◆床に転がっているボールを両手で拾うことができる。</p> <p>◆教員と手をつなぎ、ボールに足を当てることができる。</p> <p>◆ボールを離して床に落とすことができる。</p> <p>□児童が主体的に取り組めるようにコースを作る。</p> <p>□児童が扱いやすい大きさ、柔らかさのボールを使用する。</p> <p>□ラバーマットやミニハードルを置いて、蹴る場所を分かりやすくする。</p>	

学 部	小学部	学 年	第2学年	
教科など名	日常生活の指導	グループ名	重度・重複学級	
ねらい	(1)教員と一緒に日常生活に必要な身辺処理に取り組む。 (2)生活に必要な基礎的能力を身に付ける。			
担当教員	○田中未来 丸尾千尋			
年間授業時数	448 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4	新しい環境 に慣れよう	38	○教員や友だちの理解 ○教室移動 ◆学級や学年、学部の集団での活動に取り組むことができる。 ◆教員の支援を受けながら安全な生活をするすることができる。 □手順や場所を決めて、毎日継続して取り組む。	
5	予定に沿って 過ごそう ～日課・予定～	38	○教室移動 ○トイレ ◆教室移動や靴の履き替えなど、生活の流れに応じた行動をする。 □必要に応じて絵カードや手順表などを使用し、見通しをもちやすいよう支援する。	
6	教員と一緒に 着替えよう① ～衣服の着脱、 整理など～	37	○着替え ○靴の脱ぎ履き ◆教員と一緒に、着替えなどに必要な身辺処理に取り組む。 □手順を決めて毎日継続して取り組む。 □適宜、言葉掛けや絵カードなどを用いて、自分でやろうとする気持ちを育てる。	
7 9	給食の流れ を身につけよう ～基本的 生活習慣～	74	○手洗い、食事の準備、食事、食後の片付け ○挨拶 ◆食事場面の一連の行動に慣れる。 ◆食前に給食用の帽子やマスクを付けることに慣れる。 ◆食後に自分が使ったお盆や食器などを、教員と一緒に片付ける。 □手順ややり方を一定に決めて、毎日継続して取り組む。 □できたら褒め、成功体験を重ねる。	
10 11	教員と一緒に 着替えよう② ～衣服の着脱、 整理など～	78	○着替え ○荷物整理 ◆教員からの支援を受けながら、脱いだ衣服をたたむことができる。 ◆ズボンを持つ位置などを示し、部分的に一人でできる場面を増やす。 □言葉掛けなどを行い、協力動作や自分でできることを増やしていく。 □できたら褒め、成功体験を重ねる。	

12 1 2	元気に過ご そう ～健康・安全 ～	133	<p>○うがい、手洗い</p> <p>◆教員と一緒に、うがいや手洗いに取り組む。</p> <p>◆健康で安全な生活習慣を身に付ける。</p> <p>□校庭から戻った時や運動の後、食事前に取り組み、習慣化する。</p>
3	先生の手伝 いをしよう ～手伝い・係 仕事～	50	<p>○手伝い</p> <p>◆教員と一緒に教材などを運ぶ。</p> <p>◆自分の持ち物をロッカーに片付けたり、かばんの中に入れて たりする。</p> <p>◆ごみを拾ったり、ごみをごみ箱に入れたりする。</p> <p>◆教員と一緒に簡単な手伝いや係仕事をする。</p> <p>□どこに何を運ぶか分かりやすいよう、置き場所を決め たり、写真カードで示したりしながら適宜支援する。</p>
通 年	<p>登校後（荷物整理、着替え、 係活動、課題、朝の会）</p> <p>給食前後（準備、食事、片付 け、教室整備）</p> <p>下校前（着替え、荷物整理、 係活動、帰りの会）</p>	<p>含まれる各教科の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活 基本的な生活習慣、日課・予定、人との関わり、 役割、手伝い・仕事、きまり、生命・自然 ・国語 話す・聞く（名前呼び） ・算数 数量（人数、出席調べ）、実務（暦） ・道徳科 節度・節制（予定の把握・身辺自立） 礼儀・感謝（挨拶、お礼） 規則の尊重（ルールを守ろうとする） 	

学 部	小学部	学 年	第2学年
教科等名	生活単元学習（学年）	グループ名	第2学年
ねらい	(1)教員と一緒に、生活の中での決まりを守って行動する。 (2)教員の援助を受け、友達と一緒に活動することを楽しむ。 (3)教員と一緒に、体験的な学習を通して、公共のルールやマナーを知る。 (4)単元の中で複数の活動を経験し、積極的に活動しようとする。（プログラミング学習）		
担当教員	○川端薫 ○安藤莉 田中未来 丸尾千尋 渡邊琴野 田中智子 田中聡子 栗原佳代		
年間授業時数	70 単位時間		
使用教科書	「えほん、よんで！2おいしいおとなあに？」あかね書房		
月	題材名	時数	<input type="checkbox"/> 主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） <input type="checkbox"/> 指導の工夫
4 5	2年生に なったよ	16	<input type="checkbox"/> 2年生の活動紹介 ◆2年生での活動を知り、見通しをもつことができる。 <input type="checkbox"/> 写真や絵カードを提示して、分かりやすくする。 <input type="checkbox"/> 自己紹介、ゲーム ◆新しい教員や友達の名前を知ることができる。 ◆新しい教員や友達との活動を楽しむことができる。 <input type="checkbox"/> 写真や予定カードを使って、見通しをもちやすくする。 <input type="checkbox"/> 校内・校外歩行、遊具遊び ◆2年生の集団で、校舎内やグラウンド、学校周辺を安全に歩くことができる。 ◆友達や教員と手をつなぎ、ペースを合わせて歩くことができる。 ◆遊具で遊ぶ時のルールを知るとともに、ルールを守って遊ぶことができる。 <input type="checkbox"/> ルールをカードで提示し、視覚的に分かりやすくする。
6 7	動物園に 行こう みんなで あそぼう 季節を感じよう	12	<input type="checkbox"/> 動物クイズ、動物探しゲーム ◆羽村市動物公園にいる動物を知ることができる。 ◆知っている動物を探すことができる。 <input type="checkbox"/> 写真カードを提示する。 <input type="checkbox"/> 校外歩行 ◆学校の周辺を安全に歩くことができる。 ◆ルールを守って公共の施設を使うことができる。 <input type="checkbox"/> ルールが分かりやすいように、カードを使って提示する。 <input type="checkbox"/> 校外学習の振り返り ◆羽村市動物公園にいた動物を思い出すことができる。 ◆写真や絵を貼り、校外学習での活動を振り返ることができる。 ◆楽しかったことを発表することができる。 <input type="checkbox"/> 写真や動画を使って分かりやすく振り返る。 <input type="checkbox"/> ダンス、ゲーム ◆簡単なルールを守り、遊びを楽しむことができる。 ◆楽しかったことを発表することができる。 <input type="checkbox"/> 何が楽しかったかを分かりやすく発表できるように、カードを提示する。 <input type="checkbox"/> 傘さし歩行
			備考

			<ul style="list-style-type: none"> ◆傘のさし方を知り、安全に扱うことができる。 ◆傘をさして歩くことができる。 □見本を見せるとともに、繰り返し行う。 ○花探し、虫探し ◆季節の花や虫を取ったり、写真に収めたりすることができる。 ◆取ったものや写真を、友達に紹介することができる。 ◆友達の活動や発表に注目することができる。 □簡単に撮れるよう、タブレット端末を使用する。 	
9	季節のあそびを楽しもう①	8	<ul style="list-style-type: none"> ○シャボン玉 ◆シャボン玉の道具の扱いに慣れ、順番を守って活動できる。 ◆友だちの活動に注目する。 □シャボン玉に注目できるように促す。 ○水遊び ◆「暑い」や「冷たい」などを、体験を通して感じるすることができる。 ◆水遊びのルールを知り、守ることができる。 ◆友だちと一緒に遊びを楽しむことができる。 □ルールが分かりやすいように、カードで提示する。 	
10 11 12	羽ばたき祭をしよう 学習用タブレット端末に触れよう 50周年を祝おう	18	<ul style="list-style-type: none"> ○発表劇の練習 ◆羽ばたき祭で取り組む劇について知る。 ◆自分の役が分かり、楽しんで劇をすることができる。 ◆教員と一緒に、タブレット端末で羽ばたき祭の劇を観る。 □立ち位置に印を付いたり、見本を見たりするように促すとともに、繰り返し練習する。 ○背景や小道具作り ◆友だちと協力して、大きな絵を完成させる。 □やり方が分かるように、手順をカードで提示する。 ○買い物学習 ◆好きなものを選ぶことができる。 ◆お金を払ったり、レシートをもらったりするを経験する。 □事前にお金を渡す練習を行い、イメージをもてるようにする。 ○50周年キャラクターのぬりえ ◆50周年という特別な年であること知り、キャラクターに親しむ。 □スライドを用いてイメージをもてるようにする。 	
1 2 3	季節のあそびを楽しもう② お楽しみかいをしよう	16	<ul style="list-style-type: none"> ○羽根つき、たこあげ、福笑い ◆自分で制作したものを使って遊ぶことを楽しむ。 ◆友だちの活動に注目することができる。 ◆楽しかった遊びを、友達の前で発表することができる。 □お正月の遊びを意識できるように絵本やパネルシアターを使用する。 ○お楽しみ会 ◆ビデオや写真を見て、楽しかったことを振り返ることができる。 ◆やりたい遊びを選ぶことができる。 ◆楽しかったことを発表することができる。 □分かりやすく振り返りができるように、絵や写真カードを提示する。 	

学 部	小学部	学 年	第2学年
教科等名	自立活動	グループ名	重度・重複学級
ねらい	(1) いろいろな身体の動きを経験し、運動機能の維持と向上を図る。 (2) 視覚や触覚等を活用し、ものの位置や状態を把握する力を付ける。 (3) 友達や教員と関わり、コミュニケーションの力を付ける。		
担当教員	○田中未来 丸尾千尋		
年間授業時数	70 単位時間		
使用教科書	なし		
月	題材名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫 備考
通 年	あいさつ てあそび ス ト レ ッ チ さ わ っ て み よ う ゲ ー ム	70	<p>○挨拶（人間関係の形成）</p> <p>◆始まりと終わりが意識できる。</p> <p>□集中しやすいよう環境を整える。</p> <p>□毎回決まった言葉で挨拶をする。</p> <p>□見通しをもって活動する力を付けるため、年間を通して同じ流れで取り組む。</p> <p>○模倣遊び（身体の動き、環境の把握）</p> <p>◆身体の各部分を意識する。</p> <p>◆見本を見て、模倣することができる。</p> <p>□近い距離で見本を示す。</p> <p>□必要に応じ、身体支援をしながら動きを促す。</p> <p>○くすぐり遊び（コミュニケーション、環境の把握）</p> <p>◆教員にくすぐられることを楽しむ。</p> <p>◆やりたい気持ちを表そうとする。</p> <p>□児童が好きな歌を使用し、楽しい雰囲気をつくる。</p> <p>□サインやカードなどを使用し、児童が遊びを選んだり要求したりする場面をつくる。</p> <p>○ストレッチ（身体の動き）</p> <p>◆足首や股関節の柔軟性を保持する。</p> <p>□リラックスして取り組めるよう、好きな音楽をかけて取り組む。</p> <p>○感触遊び（身体の動き、環境の把握）</p> <p>◆いろいろな感触を受け入れ、手や足で感じる。</p> <p>□温度や感触の違う教材を使用する。</p> <p>□抵抗があるものや初めてのものは、少量ずつ触れるようにする。</p> <p>○魚釣りゲーム、虫取りゲーム（身体の動き、環境の把握、人間関係の形成）</p> <p>◆しゃがんで、ものを拾うことができる。</p> <p>◆道具を適切に使うことができる。</p> <p>◆順番や簡単なルールを意識して遊ぶことができる。</p>

	<p>えらんで あそぼう</p>	<p>□少し手を伸ばせば取れる位置に、教材を置く。 □道具は複数用意し、児童に合ったものを使用できるようにする。 □写真や絵カードで、順番やルールを示す。</p> <p>○選んで遊ぼう（人間関係の形成、コミュニケーション） ◆やりたい気持ちを表すことができる。 ◆指さしや絵カードなどで、やりたいものを伝えることができる。</p> <p>□やりたい気持ちが出てくる遊びを用意し、環境を整える。 □具体物を示しながら、カードでの要求の機会をつくる。</p>	
--	----------------------	--	--